

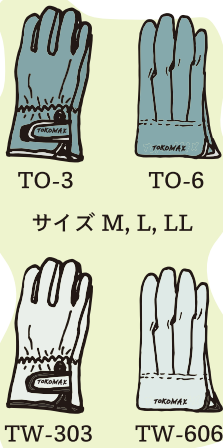
# のぼのばかわら版

TOKOMAX

チラシ同封

富士グローブから2020年の夏頃に発売したTOKOMAXシリーズ。強度の高い厚地の革を使用していますが、柔らかくなめしであるので、非常に作業性も良い皮手袋です。

徐々に販売数が増えていき、今では売れ筋皮手になっております。当社では、特にマジックの方が売れているので、まだ展開されていない販売店様は、検討して頂きたいと思っております。  
TWシリーズはオイル加工ではありませんが、こちらも柔らかく仕上げてあります。



TO-3 TO-6  
サイズ M, L, LL

TW-303 TW-606

当社は現在TO-6、TO-3の、3サイズを在庫していますが、この度TWシリーズも在庫します。

「見てみたい」「触ってみたい」という方はお問い合わせください。サンプル等、数に限りはございますが、ご用意させて頂きます。

N4904

チラシ同封

「N4904 SEAGULL」が入荷しました。

当社のZR21別注色「CBW」のマジックタイプです。

ブルーとホワイトの配色は右記ZR21CBWでも使っています。が、非常に好評頂いております。

ZR21を展開しているお客様はマジックタイプもぜひご検討下さい。

サイズは25.5〜28.0cmです。



かわら版

今までずっと「のぼのば」が作成していた、のぼのばかわら版。

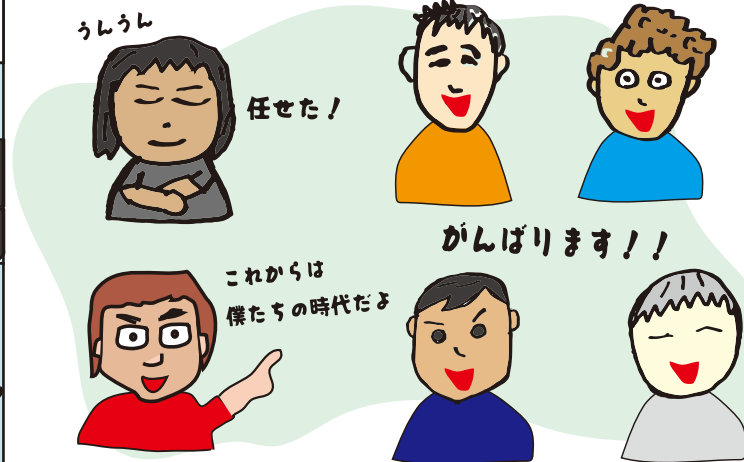
まだSNS等なかった時代からお客様に楽しく、為になる情報をお届けしたいと続けてきましたが、そろそろ下の世代へバトンタッチをしていきます。

- 文章を書くのは「大空」「銀太」
- ネタを考えるのは「山元」
- チラシ作成は「鈴木」
- 最終のまとめを「山本」が担当します。

## 働くのぼちゃん Vol.413



今までと比較して文章や表現が異なる事はあるかもしれませんが、変わらずに読んで頂けたら嬉しいです。  
引き続き裏面は、「のぼのば」が作成しておりますので、楽しみにして下さい。



3月号の夏物カタログに掲載のおたふくのヘッドキャップ(巻きタイプ)の品番に誤りがございました。誤) JW615 → 正) JW612です。お詫びして訂正いたします。

発行者 (株)のぼのぼ  
〒246-0001 仕事を楽しくする作業用品の企画販売会社  
神奈川県横浜市瀬谷区卸本町9279-37  
TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337  
<http://www.yetian.com/>  
毎月20日発行 第413号

横道

重要

「のぼお」は「くだらない事」や「意味ない事」が大好きです。他人に「くっくだらねー」だとか「意味ねえー」と言われるために全力を注ぎます。

その言葉が「のぼお」への一番の褒め言葉なのです。

そのため「のぼお」も努力しています。

どんなに疲れていたとしても、睡眠不足でも「面白いと思う事」「くだらない事」を思いついたら急いで携帯から自分のパソコンへ内容をメールします。

パソコンへのメールは、絶対に見るからです。

これを怠って悔しい思いをした事が何度もあります。

「後でメモしよう」と思っているうちに他の「面白い事」を思いついてしまった前の「面白い事」を忘れてしまった事が何度もあるのです。

新しい方が古い方を押し出してしまうようです。

次の事の方に頭が行ってしまうです。

話の「展開」が速すぎて、ドン先に進んでしまうので、何を話していたのか分からなくなってしまう。

横道にそれ過ぎて元に戻るのが困難になり

「あれっ？ 今、何話してたんだっけ？」

と、なってしまうのです。

例えば初めて会った人が

「のぼおさん、僕が思ったよりずいぶんお若いですね、失礼ですけど、おいくつなんですか？」

「いやいや、もう結構いってます」「〇〇さんこそ、今おいくつなんですか？」

「え、僕ですか？ ちょうど30になります」

「？ 血圧ですよ」



「あー健康診断とか受けてないんじゃないんですかあー？」

「そんな事ないですよ、毎年会社で受けさせられますから」

「会社で？ 保健室とかあるんですか？」

「いや、そうじゃなくて」

「音楽室ですか？」

「違いますよ、会社がお金出してくれて病院で」

「お金って紙幣ですか？ コインとか？」



「た、たぶん、紙幣だと思います」

「えー！ 今どき、現金って持ち歩かないですよ、交通系だとかQRとか、なんとかペイとか」

「いや振り込みとか、締日支払いだと思います」

「なるほど、締めのお支払いなら資金繰りは良くなりますもんね。先に検診を受けて後で支払う、会社側も考えてますね、大きい所は違うな」



「そんな大きな会社じゃないですよ」

「じゃあ、小さめですか？ それともコバンサメとか？」

「違いますって」

「じゃあ、何サメなんですか？」

「サメではないと思うんですけど何だっけウチって？」

「？ 何話してたんでしたっけ？ と、なったりするのです。」

たぶん「のぼお」と続けて10分以上、話をした事がある人は今頃手を叩いて「そうだ、そうだ」と言っているでしょう。

でも、どうして「手を叩く」んだろう？

なんか「叩く」っていう字って変だな。

本当に「文字」なのかな？

そっか「文字」じゃなかったらここに出てくるワケないよ。

出てくる？ どこから？、もう、やめましよう、

↑ 本当にこんな感じなんですよね...